学校番号	304

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　現代文Ｂ　新訂版」　（大修館書店出版）						
副教材等	「アドバンス現代文２」　（京都書房出版） 「部首と意味で覚える　ランクアップ漢字３８００」（京都書房出版） 「プレミアムカラー　国語便覧」　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では、１年生で身につけた基礎的な国語の力をもとに、さらに発展的な学習に取り組んでいきましょう。
・近代以降の様々な作品に触れ、「読む能力」を向上させると共に、社会や地球環境、文学をめぐるあらゆる問題に気づいたり、感じ取ったりする力を高めてほしいと思っています。
・文章要約や感想文などを通じて、「書く能力」「表現する能力」を高める授業も行います。
・予習として必ず本文を読み、漢字の練習や語句の意味調べをしておきましょう。

2　学習の到達目標

・文章の内容や構成、筆者の主張や登場人物の心情、および背景となる文化や思想を的確にとらえることができる。
・論理的な思考に基づき、場や相手に応じて的確で豊かな言語表現ができる。
・正しく意見を伝え合い、相互理解を深めることで、他を尊重する心を育む。
・ものの見方、感じ方、考え方を深めることで、人生を豊かにする態度を育んでいる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e：知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。主題に対しての関心を持つ。	目的や場に応じて効果的に話したり、的確に聞き取ったりして、話し合ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	文体や修辞などの表現上の特徴をとらえている。 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにしている。
評価方法	行動の観察 記述の点検(ノート、プリント等)	行動の観察 （発問に対する答え方､他生徒の答えに対する反応、意見の交換等)	記述の確認及び分析 （ノート、プリント、原稿用紙等)	記述の確認及び分析 （ノート、プリント) 定期考査	小テスト及び定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	評論(一)	教材:「対話の精神」	◎				○	a: 「対話」についての筆者の考えを意欲的に読み取ろうとしている。 e: 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a:観察・自己評価 e:観察・ノート(メモ等)・定期考査
	小説(一)	教材:「山月記」	○		○	◎		a:小説のおもしろさを味わい、主体的に鑑賞しようとしている。 c:作品を通して考えたことを、自分の考えを明確にして感想文にまとめている。 d:場面の展開を理解し、作品の構成を把握している。	a:観察・自己評価 c:感想文・自己評価 d:観察・ノート(メモ等)・定期考査
	詩	教材:「蝉頃」 「永訣の朝」	◎	○			◎	a:詩歌を読むおもしろさを体験し、詩歌への興味、関心を持つ。 b:授業への意欲、他者と意見交換を行っている。 e:作者についてのおおまかな知識を持っている。	a:観察・自己評価 b:授業内で観察 e:観察・ノート(メモ等)・定期考査
二学期	小説(三)	教材:「こころ」	○		○	◎	◎	a:小説を読み、登場人物の行動や心情、情景などを味わっている。 c:作者について調べたことを、わかりやすくまとめている。 d:作品のあらすじをつかみ、場面の展開を理解している。 e:語句の意味を、注や辞書を手がかりに理解している。	a:観察・自己評価 c:自己評価・相互評価 d: 観察・ノート(メモ等)・定期考査 e: 観察・ノート(メモ等)・定期考査
	評論(二)	教材:「豊かさとつながり」	◎				◎	a:環境問題にちて関心をもち、意欲的に学習に取り組んでいる。 e:語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a:観察・自己評価 e:観察・ノート(メモ等)・定期考査
	詩	教材:「I was born」	◎				◎	a:詩歌を読むおもしろさを体験し、詩歌への興味、関心を持つ。 e:作者についてのおおまかな知識を持っている。	a:観察・自己評価 e:観察・ノート(メモ等)・定期考査

三学期	小説(二)	教材:「巨人の接待」	◎			○	○	a:小説のおもしろさを味わい、主体的に鑑賞しようとしている。 d:場面の展開を理解し、作品の構成を把握している。 e:少数言語の状況について、おおまかな知識がある。	a:観察・自己評価 d:観察・ノート(メモ等)・定期考査 e:観察・ノート(メモ等)・定期考査
	評論(六)	教材:「コミュニティから見た日本」	◎	○			◎	a:論理の展開をとらえ、意欲的に読み進めようとしている。 b:他者と意見を行っている。 e:本文中の語句の意味を理解し、必要に応じて使いこなしている。	a:観察・自己評価 b:授業内で観察 e:観察・ノート(メモ等)・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b: 話す・聞く能力
c: 書く能力　d: 読む能力　e: 知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。